

収入印紙	土地家屋調査士登録申請書			
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">正 副</div>	平成 年 月 日			
日本土地家屋調査士会連合会長 殿				
氏 名 <span style="float: right;">㊟</span>				
<p>私は、土地家屋調査士となる資格を有し、かつ、欠格事由に該当しないので、土地家屋調査士の登録を受けたく、土地家屋調査士法第9条第1項及び同法施行規則第15条の規定により申請します。</p>				
(ふりがな) 氏 名		年 月 日生	男・女	
本 籍				
住 所	(〒 )	電話( )	—	
事務所所在地	(〒 )	電話( )	—	
資 格	年 月 日 試験合格	合格証書番号	第	号
	年 月 日 大臣認定	認定証書番号	第	号
	年 月 日 旧法第3条第(1・2・3)号	附則第3項		
民間紛争解決 手続代理認定	年 月 日 大臣認定	認定番号	第	号
※ 入 会 手 続	<p>当土地家屋調査士会に入会の手続をとりました。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">土地家屋調査士会 会 長 <span style="float: right;">㊟</span></p>			

(注) 裏面の(注記)を読んで記入すること。

※ 登 録 番 号	第 号			
※ 登 録 証 交 付	平成	年	月	日 交付 <span style="float: right;">㊟</span>
※ 土地家屋調査士会通知	平成	年	月	日 通知 <span style="float: right;">㊟</span>
備 考				

- (注記) 1. 申請者は、※印欄は記入しないこと。  
 2. 収入印紙欄に収入印紙を貼りきれないとき、又は現金納付の領収証書によるときは、備考欄に貼付すること。  
 3. 資格欄中旧法第3条1号、2号及び3号は、昭和35年法律第14号による改正前の土地家屋調査士法第3条第1号、第2号及び第3号の、附則第3項は、昭和25年法律第228号附則第3項の各規定をいい、これらの規定によって資格を取得した者は、該当規定を○で囲むこと。  
 4. 正本、副本の別を○で囲むこと。